

ワクチン接種スタート！！コロナ関連補正予算可決

第111号

2021年7月25日発行
発行 上富良野町議会

表紙：西ファイターズ野球少年団

調査報告

総務産建常任委員会：人口減少対策

厚生文教常任委員会：図書館&がん予防

第2回定例会

6月開催

町政を問う！議員7名の一般質問

日の出公園、ジオパーク、子どもセンター、道の駅等
今、注目の話題をズバッと斬りこむ！

かみふらの 議会だより



小学生、中学生もわかる

今さら聞けない議会のコト
らべとんの大冒険！！

令和3年第2回定例会は6月23日から24日までの2日間開催し、各会計補正予算、条例改正、人事案件等について慎重審議を行いました。
また、7人の議員が一般質問を行い、町の考えを問いました。

補正予算

各会計の補正予算を可決

特別会計は令和2年度決算に伴う繰越及び一般会計への繰出の補正を行うとともに、一般会計は歳入歳出それぞれ3億9千555万8千円を追加し総額76億4千78万3千円とする補正予算を原案のとおり可決しました。

■一般会計補正予算第2号（専決処分）

補正の概要

①訴訟事務（住民訴訟）に要する経費として、予備費から103万4千円の補正が行われ、原案のとおり可決しました。

■一般会計補正予算第3号

補正の概要

- ①令和2年度決算確定に伴う繰越金及び令和2年度特別会計決算確定に伴う繰入金
- ②新型コロナウイルス感染症対策支援事業及びICT化推進事業に係る事業費
- ③自治体情報システム強化改修及び戸籍情報システム改修に係る事業費
- ④救急自動車^び装整備に係る富良野広域連合負担金

- ⑤第49回衆議院議員総選挙執行に伴う補正
- ⑥子育て世帯生活支援特別給付金に係る事業費
- ⑦クリーンセンター焼却棟排煙オペレーター（開閉装置）・排煙窓交換修繕に係る経費
- ⑧強い農業・担い手づくり総合支援事業に係る事業費
- ⑨社会教育総合センターアリーナ天井改修工事実施設計に係る事業費

■6月補正予算の状況■

会 計 名	補 正 額	総 予 算 額
一 般 会 計	3 億 9,555 万 8 千円	76 億 4,078 万 3 千円
特 別 会 計		
国 民 健 康 保 険	8,553 万 5 千円	13 億 1,953 万 5 千円
後 期 高 齢 者 医 療	177 万 3 千円	1 億 7,329 万 8 千円
介 護 保 険	5,432 万 8 千円	11 億 2,975 万 6 千円
ラベンダー・ハイツ事業	820 万 7 千円	3 億 4,163 万 4 千円
簡 易 水 道 事 業	193 万 1 千円	7,882 万 1 千円
公 共 下 水 道 事 業	490 万 6 千円	5 億 8,929 万 3 千円

社会教育総合センターアリーナ 天井改修工事実施設計について

社会教育総合センターは昭和62年に建設され多くの町民にスポーツの拠点施設として利用されています。この度、アリーナ内の吊り天井に布設されているロックウールボードの一部に落下の危険性が生じたことから応急処置を行いました。今後、恒常的に利用者の安全確保及び耐震対策等を図るために改修工事が必要なことから調査を行います。



応急処置として落下の危険があるロックウールボードを撤去

財産の取得

今定例会でラベンダーハイツにおける介護用リフトバス(定員17名)の購入を議決しました。現有車両は取得から21年が経過し、走行距離22万kmに達したことから、防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金の補助を受け更新することとなりました。

○取得の相手方…三菱ふそうトラック・バス株式会

社 北海道ふそう旭川支店

○取得金額…1千139万円

○納期…令和3年12月24日



介護用リフトバス

人 事

人権擁護委員

人権擁護委員候補者を推薦する議案が提出され、全員賛成で適任とすることに決定しました。

富田 朋子さん (再) 南町2丁目

第2回臨時会(4月27日開催)

専決処分

令和3年度上富良野町立病院事業会計補正予算(第1号) 新型コロナウイルス感染症に係わる経費の専決処分の承認を求める提案理由の説明が行われ、歳入歳出それぞれ72億4千522万5千円とする補正予算を賛成多数で原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算

一般会計補正予算(第1号)は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、コロナ禍における地域生活や経済状況、感染症対策に対し、町独自事業として、生活・経済活動を支援するため、新生児特別定額給付事業、中小企業事業再構築支援事業及び観光誘客促進支援事業等を実施するために要する費用の事業補正が行われ、賛成多数で原案のとおり可決しました。

第3回臨時会(6月2日開催)

議案第1号泉町南団地町営住宅外構整備工事請負契約の締結は、原案のとおり可決しました。※入札が行われ、町内業者4社の参加があり、高橋建設株式会社が落札しました。

議案第2号財産取得について(小型クレーン除雪車)は、原案のとおり可決しました。

○取得の相手方…北海道川崎建機株式会社旭川支店

○取得金額…1千91万2千円

○納期…令和3年12月20日

意見書を国に提出しました

林業・木材産業の成長産業化に向けた

施策の充実・強化を求める意見書

一、森林の多角的機能を持続的に発揮し、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献するため、適切な間伐と伐採後の着実な再造林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。

二、森林資源の循環利用を通じて、林業・木材産業の成長産業化を実現するため、ICT等の活用による林業のイノベーションの推進、生産・流通体制の強化、都市の木造化などによる道産木材の販路拡大、森林づくりを担う人材の育成などに必要な支援を充実・強化すること。

富良野広域連合議会

第1回臨時会

令和3年第1回富良野広域連合議会臨時会が6月4日に開催され、議案3件(補正予算1件、人事案1件、財産の取得1件)が原案どおり可決されたほか、欠員となっていた副議長長の選挙、及び常任委員会委員などの補充選任が行われました。

《補正及び取得の概要》

JA共済連より上富良野消防署に寄贈される救急消防自動車の装備品、登録料などの補正を行いました。

これにより、上富良野町第2回定例会において負担金の補正予算が上程されました。



—佐藤 大輔 議員—

日の出公園魅力再生計画について

計画の策定ビジョンに大きな不安があるが

駐車場を活用し賑わいの再生を目指す（町長）

公
園

佐藤議員 内部計画である「日の出公園魅力再生計画（以下計画）」の磨き上げは、駐車場用地の取得を多くの町民に納得してもらうためには欠かれない。今年度、計画が再構築されると聞き安堵している。しかし、公園を管理する立場の建設水道課が計画策定の中心になると、様々なアイデアが反映されにくく、守りに入った計画にならないか。

斉藤町長 公園管理者である建設水道課が全てを握るのではなく、企画商工観光課や上富良野振興公社と連携して計画を決めていくので心配には及ばない。

佐藤議員 本気で観光振興、地域振興に結びつく計画にしたいのであれば、計画の策定を民間に外注しては。併せてパブリックコメント制度を用いることで、計画に説得力が生まれると思うが。

斉藤町長 あくまでも内部計画であり、今後のスケジュールや内容についてしっかりと決めるような類のものではない。

佐藤議員 日の出公園に繋がる東1線道路や北27号西道路は車道が狭く歩道が無い箇所があるため、公園までのアプローチとして適正とは言えない。せめて道道からパークゴルフ場までを整備し、来場者に歓迎の意を表せないか。

斉藤町長 町道の整備については、緊急性、危険性を勘案して優先順位を決めている。アプローチの観点から検討するに値するが、観光道路との理由で優先されるものではない。

佐藤議員 「炎」の象徴であった行灯の廃止により、「花と炎の四季彩祭り」の名称は二度と使われないのか。町民に対しての説明は十分と言えるのか。祭りの引きの責

任を商工会に押しつけてはいないか。

斉藤町長 「花と炎の四季彩祭り」の名称は今後使われる事はない。町民に対しての責任は十分果たしていると考えている。商工会に責任を押しつけているという認識はない。

佐藤議員 火まつりの要素が無くなったということとは、「コロナ終息後には再度「ラベンダー祭り」の名称で、通算回数も42回から再開する可能性はあるか。

斉藤町長 通算回数に関してこだわりはない。祭りのネーミング等は今後実行委員会で検討されると思う。

佐藤議員 駐車場取得の目的はイベント時の車両収容、特に四季彩祭りが主であった。当時の提案理由に変化が生じている。この間変化要素があったのであれば、議会に対して丁寧な説明が必要だと思うが。



早期の再活用が待たれる日の出公園展望台

斉藤町長 特に変化要素はないと考える。名称が変わっても中身は変わらない。「コロナ終息後には、我が町の夏の一大イベントとして盛り上げていきたい。

佐藤議員 駐車場用地の取得は前町長の政権下での議決事項だが、今年度当初予算に駐車場整備費1千440万円を組み込んだのは他でもない斉藤町長である。町民に胸を張ってお示しできるような計画の策定を強く望むが。

斉藤町長 駐車場を取得した以上後には引けない。それを最大限活用することが私の責務である。本計画をもとに、我が町のシンボルである日の出公園に賑わいを取り戻させ、町内外の方に喜んでいただけるよう努めたい。

その他の質問項目
◎ウィズコロナを意識した観光振興について
◎道の駅について
◎子宮頸がんワクチン接種について



病院

－元井 晴奈 議員－

病院改築時の電子カルテ等の導入は 病院改築時と同時導入は困難（町長）

元井議員 町立病院は令和7年に新病院改築予定だが、改築時のオーダリングシステムや電子カルテの導入についての検討経過は。

斉藤町長 オーダリングシステム等の導入については平成23年、医事コンピュータ更新時に検討し、導入は見送る判断とした。令和元年に改築整備計画に伴い検討を重ねた結果、病院改築時と同時の導入は平成23年検討時同様、困難と判断した。

元井議員 時代も元号も変わっているが、前町長の考えを踏襲するということがあるか。

斉藤町長 踏襲していると考えて構わない。

元井議員 学校教育・商業工業などの分野でも電子化は進んでいる。令和7年、新病院でも昭和の様な紙媒体を続けるのか。

斉藤町長 ICT化は確かに進んでいる。コスト面、医師負担等が解決で

きないと導入はできない。

元井議員 電子カルテ等のシステム導入のメリット、デメリットは。

斉藤町長 メリットは医師・看護師等の情報の共有化や病院間の連携が図られるなどによる医療の質の向上や、人為的過誤や失敗を未然に防げる効果がある。デメリットは初期投資やシステム更新などの費用が多であること、入力業務等による医師などの業務負担増が懸念される。

元井議員 電子カルテ等導入の費用は維持費含めどの程度かかるのか。

斉藤町長 導入費用で約1億3千万円、年間保守費は1千115万円と試算している。

元井議員 オーダリングシステムや電子カルテ等電子化は業務負担軽減のためのものだと思うが。

斉藤町長 オーダリングシステムや電子カルテに不慣れな経験のない医師

には負担も時間もかかるという意味で、現状で入れた場合という限定的なことである。

元井議員 病院の待ち時間が長いという声を多くきいており、患者サビスは低下している。待ち時間はオーダリングシステム導入により改善されると思うが、費用対効果は低いと判断するのか。

斉藤町長 診療料が多い大病院に比べて、町立病院は診察室と検査室の距離も遠くはなく、大病院ほどのメリットはない上、コストは高く経費は無視できない。

元井議員 新病院は玄関や診察室をわける等の感染対策がなされているが、その中で紙媒体の検査指示書やカルテを持ち歩くことは感染対策の盲点となるのでは。

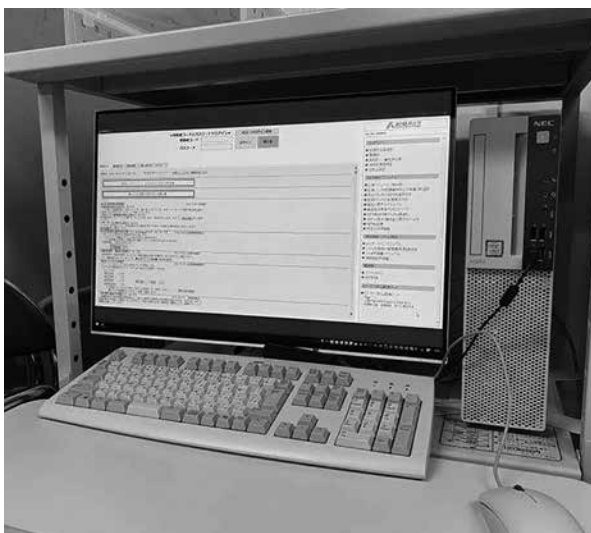
北川病院事務長 感染対策は今も徹底している。さらに紙媒体による移動の感染対策を徹底してい

きたい。

元井議員 電子カルテ等の導入時期の目的は。

斉藤町長 費用対効果、導入に伴う医師等の診療体制などを十分検討した中で判断していきたい。今の状況では導入できないが、将来的に状況が変われば財政面も含めて導入時期がくるのではないかと認識している。

元井議員 コロナ禍を受けて、感染対策の観点等から導入時期を早めるという検討を行う考えは。



旭川医科大学病院の電子カルテ

斉藤町長 メリットとデメリットが二律背反する問題で、コストの負担がかかるという財政的な問題は無視できない。財政的な状況、病院連携など外的環境が変わらない限り、早期に導入は難しい。将来的に導入が必要になった時に導入できるように、新病院では整備だけはしておく計画になっている。

※オーダリングシステムとは医師による検査や処方等の指示（オーダー）をコンピュータで管理するシステムのこと

—小林 啓太 議員—

ジ
オ

ジオパーク事業に取り組む意義は

郷土愛を育む教育的価値を
大事にしていきたい (町長)



東中小学校のジオパーク学習をテーマにした修学旅行の様子

小林議員 ジオパーク認定とは、世界遺産のようなシンボルを獲得して観光振興に活かすということとがメインではなく、郷土愛を育むような教育的価値が大きいという町長の考えは広く町民と共有できているか。

齊藤町長 ビジネスのイメージが先行してしまっていて、教育・防災などの価値は少し置き去りになっているかもしれない。今後本来の趣旨の理解を得られるよう努めていく。

小林議員 郷土愛を育むジオパーク教育とは具体的にどのようなものか。

佐藤企画商工観光課長

ジオパークは地形や地質だけのことではなく、歴史や地域の食べ物なども取り組みの中には入っている。我が町の社会科の副読本の中身はほぼジオパークの学習と通じている。十勝岳に連れていく中で多くのことを感じることなども織り交ぜていきたい。

小林議員 座学だけでは

なく五感を刺激するような体験がジオパーク学習であり、それを地域に根差した経験に落とし込むことで郷土愛を育む考えということか。

齊藤町長 そのとおり。

小林議員 美瑛町と共同で行うということに関してはどの様な意義があるか。

齊藤町長 隣町でもあり、防災などに関しても自然なことであると考ええる。

小林議員 ジオパーク認定とはつまり日本ジオパークネットワークへの加盟認定であり、同じ志を持つ共同体への加盟という理解でいいか。

齊藤町長 そのとおり。十勝岳の地質学的な価値だけではなく、それを共有して活動する団体であり、それに値する団体であるということが認定の趣旨である。

小林議員 東中小学校ではすでにネットワーク内の自治体に修学旅行で訪

れ、大きな成果を得たと聞き及んでいる。今後その様な教育的交流などの事業も行っていくのか。

佐藤企画商工観光課長

すでにネットワーク内の学校との交流も生まれており、交流というのは重要であると考えている。

小林議員 今後、ネットワーク内の学校に対して修学旅行の誘致など、町長自らセールスを行っていく考えはあるか。

齊藤町長 機会があれば自ら足を運んで積極的にPRしていかなければならないと思っている。

小林議員 認定後の事業費、職員の人員は。

佐藤企画商工観光課長

年間約1千400万円の協議会運営費を美瑛町と折半なので、上富良野は約700万円。また現在我が町からは専門員1名、職員1名の正職員2名が協議会の事務局にいつている。

小林議員 ジオパーク認定は4年ごとの更新制度

である。どのような成果や指標を参考に再認定申請をするのかという基準は持ちあわせているか。

齊藤町長 数値的な目標は現在持ち合わせていない。受かった後のことはまだ考えていない。

小林議員 判断基準がないと正確に事業の成果を評価できないと考ええる。企業であれば明確な事業計画がないところに投資するようなもの。今後適正に評価する体制を作っていく考えはあるか。

佐藤企画商工観光課長

やめようと思えば4年間に限らずいつでもやめられるが、今の意気込みとしては未来永劫続けていくものという決意である。再認定に関しては運転免許のようなもののご理解いただきたい。

齊藤町長 ジオパークを通して元気に活性化することを願い、私が先頭に立って頑張っていくというのを誓いたい。



公園

—中澤 良隆 議員—

「日の出公園」再生整備の方向性は 関係機関と連携し魅力づくりを進める（町長）



日の出ラベンダー園

中澤議員

貴重な財源を投じての「日の出公園駐車場拡張整備」を意義ある事業にしなければならぬと考えている。

そのためには、日の出公園自体を再生整備し、今以上に魅力ある公園にしなければならぬと思うが、今後の魅力づくりの方向性について伺う。

斉藤町長 日の出公園は、都市計画に基づく総合公園として住民が憩う場と観光スポットの機能を有

している。

多様な機能を持つていくことから建設水道課が中心となり、関係機関が連携し、魅力づくりを進めていくことが大切であると考えている。

中澤議員 日の出公園魅力再生計画の策定は、住民と共に作り上げるべきと考えるが。

斉藤町長 町民の皆さんや関係者の意見を参考にしながら公園の整備に努めていきたい。

公共交通

高齢者への安全運転支援と足確保策は

持続可能な交通システムを検討（町長）

中澤議員

高齢運転者による交通事故が社会問題となっている。事故原因

はブレーキとアクセルの踏み間違いが多いと言われており、交通事故抑制の観点から加速抑制装置を後付けする費用の助成を行うことはできないか。

斉藤町長

国では「サポカー補助金」をすでに創設しており、町独自の補助金を行う考えはない。

中澤議員

富良野市は令和2年度から中富良野町は本年度から国の補助金に上乗せし、高齢ドライバーの事故抑制を目的に補助金を交付しているが、
斉藤町長 今のところ補助を行う考えはない。

中澤議員

高齢運転者の免許証返納が増えないのは、返納後の病院通いや

買い物などの足の確保が心配だからだと思う。

超高齢社会における新たな地域交通システムなど移動手段の充実についての町長の考えは。

斉藤町長 JR、バスなどの公共交通機関、タク

シー事業者による送迎事業のほか、移動手段として予約型乗合タクシー事業を実施している。今後、どのような仕組みが本町にとって持続可能な地域交通システムであるか引き続き検討していく。



クローバーをデザインした「高齢者マーク」



—中瀬 実 議員—

住民会組織の再編の考えは 住民会連合会と協議したい（町長）

住民自治



住民会長との町政懇談会の様子

中瀬議員 人口減少、少

子高齢化社会現象が続いている。特に農村地域の人口減少が確実に進み、農家戸数の減少は、郡部における自治活動の推進に大きく影響を及ぼしている。住民会組織がある以上、戸数の少ない住民会に關係なく、住民会長をはじめ町から委嘱される各種の役職が多く、また農村部は、農協關係の役職も多く、戸数の少な

い住民会にとって役職をお願いするのも限界である。住民会組織の再編は、農村部の一部の地域だけの課題ではない。大所高所から再編の検討が必要と思われ、町が主体となり地域の状況を把握した上で再編を検討すべきと考え、町長の受け止めを伺う。

齊藤町長 人口戸数の減少は、郡部住民会だけでなく市街地住民会におい

ても同様な状況であり、すべての住民会の課題と認識している。今後の地域づくり、住民会組織のあり方について、地域の意見が最も重要であるため住民会連合会と協議を進めたい。

中瀬議員 現在の私どもの地域の状況を継続していくと先が見えていく。今すぐにも再編を考えなければならぬと思うが町長の考えは。

齊藤町長 人口減少が進んで、その役割を物理的に担えないということが現実としてあると思っている。戸数の減った住民会、活動が困難となりつつある住民会組織は将来的には、合併なども含めて、再編、広域化していく方向かと思っている。町としても自治組織は行政運営していく上で非常に欠かせない組織である。再編についての声があれば、一緒に問題を解決していきたい姿勢は常

に持っている、問題点があれば住民会連合会の場で一緒に席で協議を含めて話し合いに努めていきたい。

中瀬議員 住民会連合会に町長は丸投げして協議していく考えなのか。町としての考え方、地域の考えを把握した上で住民会連合会と協議する考えなのか。

齊藤町長 町としても丸投げとかななく、一緒に

解決していくような課題と認識している。一律戸数が少なくなったからといって、こちらから言うわけにもいかないので、戸数が減ってもまだ頑張れる住民会の意見は尊重しなければならない。それが無理だという声が出てくるのであればやはり住民会連合会等の場で町が丸投げるわけではなく、皆さんと一緒に問題を解決していきたい。

自治会加入世帯一覧

地区	自治会名	加入世帯数	地区	自治会名	加入世帯数
1	中央	11	16	中央	11
2	中央	11	17	中央	11
3	中央	11	18	中央	11
4	中央	11	19	中央	11
5	中央	11	20	中央	11
6	中央	11	21	中央	11
7	中央	11	22	中央	11
8	中央	11	23	中央	11
9	中央	11	24	中央	11
10	中央	11	25	中央	11
11	中央	11	26	中央	11
12	中央	11	27	中央	11
13	中央	11	28	中央	11
14	中央	11	29	中央	11
15	中央	11	30	中央	11
16	中央	11	31	中央	11
17	中央	11	32	中央	11
18	中央	11	33	中央	11
19	中央	11	34	中央	11
20	中央	11	35	中央	11
21	中央	11	36	中央	11
22	中央	11	37	中央	11
23	中央	11	38	中央	11
24	中央	11	39	中央	11
25	中央	11	40	中央	11
26	中央	11	41	中央	11
27	中央	11	42	中央	11
28	中央	11	43	中央	11
29	中央	11	44	中央	11
30	中央	11	45	中央	11
31	中央	11	46	中央	11
32	中央	11	47	中央	11
33	中央	11	48	中央	11
34	中央	11	49	中央	11
35	中央	11	50	中央	11
36	中央	11	51	中央	11
37	中央	11	52	中央	11
38	中央	11	53	中央	11
39	中央	11	54	中央	11
40	中央	11	55	中央	11
41	中央	11	56	中央	11
42	中央	11	57	中央	11
43	中央	11	58	中央	11
44	中央	11	59	中央	11
45	中央	11	60	中央	11
46	中央	11	61	中央	11
47	中央	11	62	中央	11
48	中央	11	63	中央	11
49	中央	11	64	中央	11
50	中央	11	65	中央	11
51	中央	11	66	中央	11
52	中央	11	67	中央	11
53	中央	11	68	中央	11
54	中央	11	69	中央	11
55	中央	11	70	中央	11
56	中央	11	71	中央	11
57	中央	11	72	中央	11
58	中央	11	73	中央	11
59	中央	11	74	中央	11
60	中央	11	75	中央	11
61	中央	11	76	中央	11
62	中央	11	77	中央	11
63	中央	11	78	中央	11
64	中央	11	79	中央	11
65	中央	11	80	中央	11
66	中央	11	81	中央	11
67	中央	11	82	中央	11
68	中央	11	83	中央	11
69	中央	11	84	中央	11
70	中央	11	85	中央	11
71	中央	11	86	中央	11
72	中央	11	87	中央	11
73	中央	11	88	中央	11
74	中央	11	89	中央	11
75	中央	11	90	中央	11
76	中央	11	91	中央	11
77	中央	11	92	中央	11
78	中央	11	93	中央	11
79	中央	11	94	中央	11
80	中央	11	95	中央	11
81	中央	11	96	中央	11
82	中央	11	97	中央	11
83	中央	11	98	中央	11
84	中央	11	99	中央	11
85	中央	11	100	中央	11

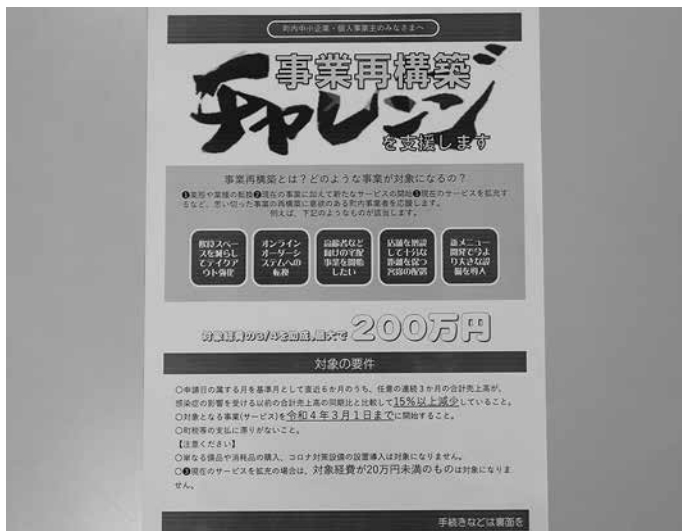
自治会加入世帯一覧



経済

— 米沢 義英 議員 —

コロナ禍における事業者の支援策を 商工会、経済団体と協議したい（町長）



中小企業再構築支援事業リーフレット

米沢議員 新型コロナウイルスの感染が広がり、町では、事業者を支えるための支援策を実施してきたが、度重なる緊急事態宣言などで、経済的な影響は特定の業者だけではなく、全ての業者、個人事業主に、深刻な打撃となっている。

町の生活防衛と経済を支えるために具体的な支援策が必要では。

斉藤町長 経済支援策と

して、経営環境対応特別融資などを実施してきた。いずれの支援事業、融資についても、状況などを考慮し、拡充や期間延長など柔軟に対応し、支援を継続したい。

また、商工会等からどのような要望があるのか、意見を聞きながら必要に応じた対応をしたい。併せて国や道への支援の要請についても必要に応じて要請したい。

子育て

ファミリーサポート利用料の軽減を 今後の経過も見ながら検討したい（町長）

米沢議員

子どもファミ

リーサポート・センター

では、保育所の送迎、病児・病後児の預かり・保護者の急用等に対応した預かり保育を行っている。町においても低所得者などに応じた補助制度があるが、近隣町村では、利用料金の設定が本町より低く設定されているが、町の今後の対応について伺う。

利用料金については、低所得者に対する補助などの事業を始めたばかりであり、今後の経過も見ながら検討したい。

その他の質問項目
◎税など公共料金等の減免や猶予について
◎新型コロナウイルス接種について
◎加齢難聴者の補聴器購入補助について
◎災害廃棄物処理について
◎災害時のLGBT対応について

斉藤町長 町のファミリーサポート・センター事業は、地域における子育て支援の充実と児童福祉の向上を図ることを目的とし、事業の運営をNPO法人こどもサポートふらのに委託をしている。会員登録も3月末で211名となっており、会員からも大変好評である。



NPO 法人こどもサポートふらの通信

— 荒生 博一 議員 —

施設

道の駅にビジターセンター機能の設置を 十分検討に値するものと考えられる（町長）



今年5月オープンの道内129箇所目となる土別の道の駅

荒生議員 道の駅開設時にアウトドア用品店などと協定を結ぶ事例があるが、我が町こそ登山をはじめバックカントリースキー、スノーボード、ヒルクライム、トレイルランなど、ほかには負けないアウトドアフィールドを有している。このように魅力あふれる十勝岳を核にした誘客を図るため、当町の道の駅設置においては、アウトドアガイドを有するビジターセンター機能を併せ持つことで、町長の公約にもある

雇用確保の充実にもつながると考えるが、見解は。 **齊藤町長** 道の駅において情報発信機能は大変重要であると考えており、その中で何らかの形でガイドが活躍できる拠点であることも十分検討に値するものと考えられるが、現時点では道の駅整備に向けた検討の時期や手法なども未定の状態であり、今後、検討に入った段階でどのような機能を持たせていくことが有効かなどについては、判断されていくものと思う。

荒生議員 子どもセンターの移転先について、現在までの検討内容に関して伺う。 **鈴木保健福祉課長** 新たに施設整備を検討する方向性について確認している。町が施設整備をするにあたっては、今すぐ建物が建つものではない。補助金・交付金等の財源計画も持ちながら進めていくことになるため、移転をするための年数がかかることから、今の施設が来年の9月末までには移転するよう、町立病院の改築計画からも示されていることから、早期に移転先の検討を進めるところ、社会教育総合センターと保健福祉総合センターの二つの施設を活用した移転先案と、も

子育て

子どもセンターの方向性は 新たに施設整備を検討する（町長）

う一つは利用者の皆様から子どもセンター機能二つが1か所で何とか持続、仮施設においても利用させていいただきたいという要望があつたため、社会教育総合センター1か所による移転の2案の検討をしている。 **荒生議員** 間借り先の2案の検討と新しい施設の整備をする、いわゆる新築をするとのことだが、どのようなスケジュール感をもって取り組みがなされるのか。 **鈴木保健福祉課長** スピード感をもってやらなければならいと理事者からも指示を受けている。所管としては案がまとまり次第、施設の利用団体や関係機関にも十分に案を示し、間借り先の施設

の修繕についても既に利用していただいている団体、行事などもあり、十分精査し皆様に不便のない範囲内で計画について示していきたい。 **荒生議員** 利用者の方々に向けてしっかりと計画を進める旨の答弁を。 **齊藤町長** 町立病院の移転計画に伴い、今の子どもセンターの位置に新しい病院を建てると決まった時から利用者の皆様には、分散してしまうのではなどの不安な日々を過ごされてきたと思うが、その心配を払拭するよう必ず近い将来今の施設に代わる子どもセンターを実現していくので、その間、間借りの問題でご不便をかけることもあろうと思うが容赦いただきたい。

総務産建常任委員会

本委員会は計12回の委員会を開催し、「人口減少対策について」をテーマに閉会中の継続調査を行いました。我が町において、既に様々な諸対策が講じられてはありますが、特に「関係人口」にテーマを絞って調査し、議場にて報告を行いました。

現状の主な課題

これまでも地元産業の創生、担い手確保、企業誘致などに鋭意努力され取り組んでいるが、地元の就職先が少ないことが影響し、新卒者や自衛隊退官者などが町外に流出していることが推察され、生産年齢人口の減少と少子高齢化が大きな課題と分析できる。

現状の取り組み

出生率の向上により人口規模の安定を図ること、また、転出抑制と転入増加により人口規模の確保を図ることの二つの方向性が考えられている。第2期上富良野町まち・ひと・しごと創生総合戦略等では令和6年度までの目標値を左記のとおり定めている。

- 20～30歳の社会減少数（自衛隊営内居住者を除く）10人
- 観光入込客数 70万人
- 年間出生数 80人
- 人口の社会減少数 63人
- 令和27年人口 7千300人程度を確保

関係人口について

本委員会ではコロナ禍における生活様式や都市部の働き方の変化に柔軟に対応すると思われる新たな社会増の取り組みとして「関係人口」に着目して調査を進めた。その際、この度の新型コロナウイルス感染症拡大防止により先進市町村行政調査は実施できず、主に上川管内の近隣町村の先進事例の取り組みを調査した。

関係人口とは移住した「定住人口」でもなく、観光で一時的に地域に訪問する「交流人口」でもない、地域や地域の人たちと継続的かつ多様に関わる人たちのことを指す平成29年頃から広まった概念である。

新たな取り組みについて

これからは時間と場所に縛られず仕事をする事ができる「テレワーク」が今までの取り組みを打開する大きな可能性を秘めている。

企業としては人材確保、人材流出の防止、災害時の業務継続性、ビジネスチャンス拡大などのメリットがあり、地方の課題である雇用の創出、社員の移住の受入れといったニーズとマッチする可能性が高まっている。

※テレワークとは、ICT（情報通信技術）を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方。

※サテライトオフィスとは、企業の本社から離れた場所に設置する小規模なオフィス。

※テレワークセンターとは、通信環境やセキュリティ等のオフィス環境が整った施設。

◆総論（まとめ）◆

自然動態を増加させることについては町民個人が主体であるため一朝一夕に人口増加の成果が表れない。

しかし社会動態を増加させることは、「しごと」を中心に様々な施策を多面的に展開することで一定の成果が期待できる可能性を秘めている。「関係人口」の具体的な取り組みとして本委員会が調査報告した「サテライトオフィス」「テレワークセンター」について、町がハード面の条件整備を行い、テレワークを希望する企業や個人事業者を誘致できれば、移住人口の増加や地元の雇用確保など顕在化した成果が表れるものと期待する。テレワークの条件整備については、光ファイバ整備工事完了が近いことから早期の実行を望むものである。

たとえ人口が減少しても、本町の魅力や活力が失われることなく、自律的で持続可能な上富良野町を目指し、総合計画と総合戦略に掲げた人口減少対策の取り組みを実行されたい。



美瑛町では、民家を改修したテレワーク用住宅を有料で賃貸する事業を本年度から開始した。家電一式を自由に使用でき光熱費は無料、家賃1カ月61,000円で3カ月まで滞在可能、さらには月30,000円の地域通貨を助成し、既に3組の利用者が決定している。

厚生文教常任委員会

本委員会は計21回の委員会を開催し、「図書館の運営について」と「がん予防と罹患者対策について」の2つのテーマで閉会中の継続調査を行い、議場にて報告しました。

図書館の運営について

図書館の現状と取り組み

現在の図書館施設は、昭和46年に現福祉センター（公民館）2階で図書室活動が始められ、昭和59年には、郷土資料室と図書室を一体化し、拡張整備が行われた。その後、平成17年に更なる利便性と効率



図書館現地調査の様子

性の向上を目的に公民館1階に移動し、図書館「ふれんど」として今日に至っている。

図書館運営状況（平成30年度）

- 開館日数…298日開館
 - 開館時間…午前9時30分から午後6時まで
 - 休館日…月曜日、国民の祝日
 - 貸し出し…書籍10冊まで2週間。ビデオ・DVD 3本まで2泊3日
 - 蔵書数…4万9千248冊（内訳：一般書3万718冊、児童書1万8千530冊）
 - 閲覧者数…1万9千299人（1日平均閲覧者数64.8人）
- その他の図書館事業として移動図書活動、読書スランプ事業、すすく絵本事業、読み聞かせ会などを行っている。
- また、学校図書館支援業務として各小・中学校へ図書館スタッフを派遣し支援している。

課題と問題点

施設は今年で50年を迎え、老朽化や狭隘化から図書館機能としては不十分な状況にある。蔵書数は、近隣市町村の図書館との比較においても最低限の水準にあり、蔵書の構成も児童書に偏重し、一般書や専門書が少ない課題がある。

学校図書館支援事業を図書館職員が支援し、大きな効果を発揮していることは評価するが、本来は学校図書館自体の独立と職員配置が望ましいため学校図書館への専門教職員の配置と運営充実が強く望まれる。

利用実態は、年間閲覧者数が人口の約2倍の

1万9千299人で美瑛町は人口の約5倍の5千743人となっており、利用者は少ない傾向にある。

職員状況は、令和3年4月から図書館司書及び図書館司書補の有資格者が未配置で図書館長は社会教育総合センターに常駐する教育振興課長が兼務している。図書館運営の中心となる専任の館長と図書館司書等の有資格者の配置は早急に解決しなければならぬ課題と考える。

◆総論（まとめ）◆

上富良野町図書館「ふれんど」の運営は、施設の老朽化や狭隘化の課題を抱えながらも限られた施設環境の中、創意工夫のもと図書館サービスの向上に積極的に取り組んでいる。

多くの町民が図書館施設の充実を求めていることから早急に図書館の将来整備計画をたて町民の期待に応えることを強く望む。

図書館のサービス面では、移動図書活動・読書スランプ事業・すすく絵本事業・図書館まつりなどを開催し、充実したサービスにより読書はなれ対策を講じていることは高く評価する。

町民の居場所づくりや情報発信が求められてきていることを考慮し、癒しの空間確保を図りながら更なる情報発信などサービスの向上と充実を目指されたい。

専任図書館長の配置と、特に図書館司書等の有資格者の配置は更なる貸出し、レファレンスサービス予約サービスなどの基本機能のほか、その他の図書館活動の向上にも大きく貢献するため、職員の体制の充実を積極的に進め、本町の図書館活動の進展を図ることを期待する。

がん予防と罹患者対策について

がん予防の現状と取り組み

町では胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がんの5つのがん検診を実施し、無料クーポン券の配布や広報・健診・がん経年表を活用した保健指導などの啓発を行い受診率向上に努めている。

○がん検診受診率：町の5つのがん検診受診率は国の受診率、北海道の受診率よりすべて高い結果となっている。

○たばこ対策：町の喫煙率は平成28年度では男性29.1%女性9.0%で年々減少しているが、全国の喫煙率（男性24.9%女性6.1%）より高い水準にある。対策としてスパイロメトリー（呼吸機能検査）の実施や禁煙指導、禁煙外来の紹介などを行っている。

○がん教育：平成28年に児童生徒に対して「がんの健康教育」を開催し、平成27年には「がんを遠ざける生活習慣」と題した講演が行われた。また、保健福祉課の健康学習会でもがん教育を推進しようとしている。

罹患者対策についての現状

がん患者とその家族に対する相談は一般的な健康相談として保健師が随時行っている。富良野圏域に支援や相談ができるNPOやがん患者サークルなどはない。また、緩和ケアの拠点病院や施設もない状況である。

課題と問題点

がん検診受診率は国・北海道の受診率より高いが、国の目標受診率（50%）にはどれも至っていない。

多くが町のがん検診ではなく職域等での検診を受診しており職域を含めた町民全体の受診実態を把握することは困難である。

喫煙率は年々減少傾向にあるが、いまだ男女共に全国喫煙率より高く、喫煙率の低下策に力を注がないければならない。

がん教育については健康学習会での受講者が皆無であり、住民周知等が不十分である。また、がん教育講演も平成28年に行われて以降、5年以上開催されていない。

罹患者対策について国は希少がん・難治性がん・小児がん・AYA世代のがんへの対策が課題であり、我が町もがん患者が尊厳を保持し、安心して暮らすことができる社会の構築を目指し、福祉的・教育的支援等を充実させなければならない。

◆総論（まとめ）◆

国が定める50%という目標受診率の達成に向けて、無料クーポン券の配布年齢の拡充や、受診機会の促進のための新たな施策、受診意識向上のための広報やアンケート等を行い受診率向上に取り組み、禁煙運動等も進められたい。

事業主の理解を得て多くの町民の検診受診状況の把握を行い、職域での受診率向上を促し、行政との連携強化を図られたい。

がん教育は学童期から学ぶ機会をつくり、がん講演会の開催等でがん予防に対する意識向上を高められたい。

がん患者に対する相談窓口や就労支援、患者サークルの結成など医療や福祉資源を活用した施策を進められたい。

現在の保健指導、福祉対策体制の充実が必要であり、医療や福祉関係者・事業主などが一体となってがんとの共生を推進し、健康のまちづくりの実現を目指されたい。



保健福祉課から説明を受けている様子

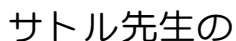
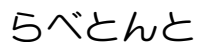
※両委員会報告書全文はこちらのQRコードからご確認ください。

総務産建常任委員会



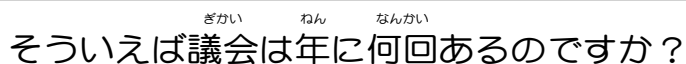
厚生文教常任委員会



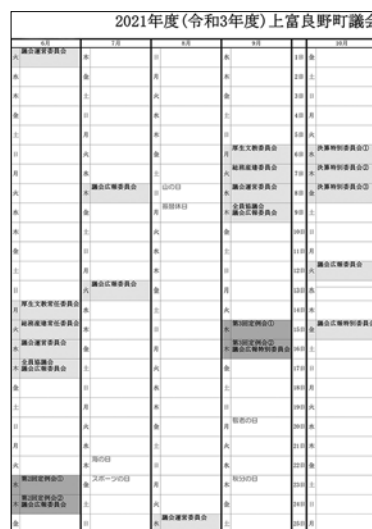


今さら聞けない議会のコト

最終回



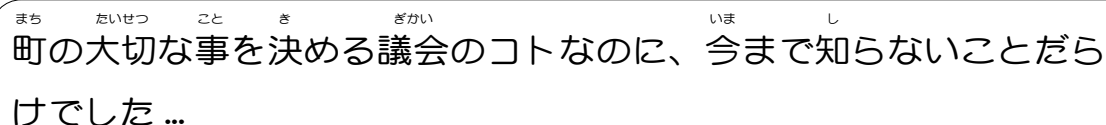
上富良野町は 3・6・9・12 月の年に 4 回
必ず開催される定例会と、必要がある時に
開かれる臨時会があるから、その年によっ
て回数は違うね。



年間予定表

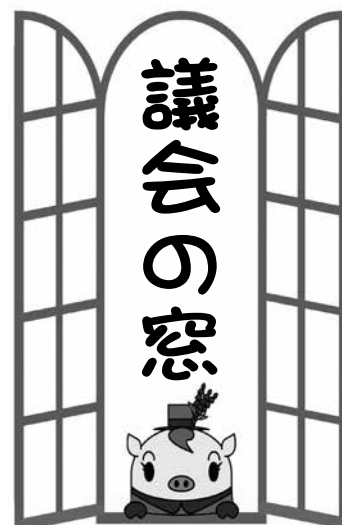


去年は新型コロナウイルス感染症に対応するために、何度も補正
 予算（予算の変更）が組まれたからね。町長が「議会で決めて欲
 しい案件があるけど、次の定例会まで待てない」と判断した時、
 臨時会が開催されるんだよ。



き
気にすることはな^いよ。これから^は僕^が教^{えた}事^を友^達に^も伝^え
ほ かみふらの しんけん かんが ひと ひとり
て欲^{しい}。そ^{して}上^{富良野}の^{こと}を真^剣に考^{える}人^が1人^{でも}
ふ うれ
増^えたら嬉^{しい}な。
きたい
らべとん！期^待し^てい^るよ！





4月27日	全員協議会
	第2回臨時会
5月12日	議会運営委員会
5月19日	厚生文教常任委員会
6月1日	総務産建常任委員会
6月2日	議会運営委員会
	第3回臨時会
	全員協議会
	総務産建常任委員会
	厚生文教常任委員会
14日	厚生文教常任委員会
15日	総務産建常任委員会
16日	議会運営委員会
17日	全員協議会
	議会広報特別委員会
23日	第2回定例会（1日目）
24日	第2回定例会（2日目）
	全員協議会
	議会広報特別委員会
28日	全員協議会
	議会運営委員会
7月8日	議会広報特別委員会
9日	議会運営委員会
13日	議会広報特別委員会
14日	全員協議会

旭日単光章 受章



佐藤 政幸さん（88歳）

令和3年5月1日発令
元町議会議員（平成3年～平成15年）
泉町2丁目

旭日双光章 受章



西村 昭教さん（70歳）

令和3年4月29日発令
元町議会議員（平成7年～令和元年）
東2線北21号

議会を傍聴してみませんか？

町議会では年4回、3月・6月・9月・12月に定例会を開催し、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

議会の傍聴は、最も身近な議会活動に触れることのできる機会です。議会では住民生活に関わる様々な案件を真剣に審議しています。

また、定例会では議案のほかにも議員が行政（町長や教育長）へ質問をする「一般質問」も行なわれます。

次の定例会開会予定は…

9月15日（水）・16日（木）です

※この日程は変更になる場合がありますので、ご確認のうえ、役場3階の議場までお越しください。

お気軽にお越しください。

たくさんの方の傍聴をお待ちしています！

※傍聴にあたっては、新型コロナウイルス感染症の予防にご配慮願います。

— お問い合わせ —

上富良野町議会議務局 ☎6992

らべとんの大冒険！！

十勝岳ジオパーク
推進協議会のご案内

所在地：美瑛町本町4丁目6番1号
美瑛町役場3階
電話：0166-76-4004



十勝岳ジオパーク推進協議会運営
に上富良野町564万円、美瑛町
も564万円負担
その他ジオパーク推進事業に約
100万円

らべとん 十勝岳ジオパ
ーク推進協議会事務局に行っ
てみたの巻

役場に「目指せ認定！十勝岳ジオ
パーク」って垂幕があつて、気に
なっていたんだ！
最終回は上富良野町を出て美瑛町
に行つて両町の生の声を聞いてき
たよ！



ジオパークって？

知ってる？

ジオパークとは「地球・
大地（ジオ）」と「公園
（パーク）」を組み合わせ
た言葉で「大地の公園」
を意味し、ジオ（地球）
を学び、丸ごと楽しむこ
とができる場所のことです。
十勝岳ジオパーク構想では
火山と仲良くつきあいま
ちづくりを目指してます！！



今年も十勝岳ジオパーク構
想夏休み自由研究コンクールを
やってくるから目指せ会長賞！



夏休みの自由研究で賞をもらつたか
ら知ってるよ！
小学生



十勝岳ジオパーク？全然知らない。
毎日情報配信してる美瑛町公式L
INEで説明とか宣伝したら良いん
じゃないかな？
30代女性



観光マナーを守るよう呼びか
けるのもジオの仕事だつて！



青い池も十勝岳ジオパークの
見どころのひとつだね♪

美瑛町

青い池ができた頃にジオパークって
聞いたことあつたけど、まだ続いて
やってたの？全然知らなかった。

50代男性

上富良野町

認定されても経済効果は全くないの
では？そもそも全然盛り上がりつてな
いと思うし。

40代男性



観光や経済もあるけど郷土愛
や自然を中心に文化などを守る
のがジオの活動なんだよ！

今、コロナでそんなジオとか言つて
る場合じゃない。観光どころじゃな
い。コロナ禍になつて考えが変わつ
た。

40代女性



コロナで遠くに行けないから
自分たちのまちのことを見直
してみるのとはあかな？

会長が美瑛町長で、事務局も美瑛に
あるし、上富はサブみたいなものだ
から期待もしてないし、あまり力が
入らないな。

60代男性



美瑛町と対等に協力してやつ
てるし、上富には専門員がい
るよ！

ジオパークは総合探求の授業で習つ
たよ。上富の知らないこといろいろ
知れてよかった。上富良野高校生



上富良野高校では地域探求活
動で毎年習うんだって！



ジオパークフォトコンテストに応募
しました♪ジオパークに認定され
るとイイですね。
30代女性



フォトコンテスト私も応募し
てみようかな♪

編集後記

■春からの農作物の成育が気になりますが、天
候が回復したとたん、干ばつの心配、小麦、ジャ
ガイモは登熟、肥大期、大切な時期を迎えてい
ます。

■コロナワクチン接種、我が町も65歳以上第1
回が終わりました。全国も6月末60%、2回目
も26%終わったことが知らされました。だが、
北海道にも変異インド株（デルタ株）が確認さ
れました。このデルタ株は従来の株より1.95倍の
感染力があると言われており、警戒が重要とな
ります。

■コロナ禍で1年半が過ぎ、落ち着くどころか、
脅威は続いています。コロナが終息し、人類の
知恵を信じ、新しい時代に期待しましょう。

■現在の議会広報特別委員会がつくる議会公報は、
第11号発刊で最後となりました。町民の皆さま
に議会での議論や取り組みなど、わかりやすく
丁寧に伝えるように編集してまいりました。ご
愛読いただきありがとうございます。今後も
ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。（高松 記）

議会広報特別委員会

委員長	高松 克年
副委員長	小田島 久尚
委員	元井 晴奈
	米沢 義英
	佐藤 大輔
	小林 啓太